

「先輩、ありがとう♡」



思いがけないプレゼント!

「實松校長、ちょっと後で渡したい物が…」
一体なに?これは、神埼地区校長研修会のおりに、千代田中学校の、原田校長先生から掛けられた言葉。

研修会が終わり、すっかりそのことを忘れていた私に、実は…、と見せていただいたのがメッセージボード(写真)。そこには、昨年本校を卒業した子供たちの懐かしい名前と熱いメッセージが、丁寧な美しい文字で綴られています!その中身は、

- ◎中学校の年間の行事について
- ◎中間、期末テストについて
- ◎部活動について etc.

実は、学期1回、町内3小学校と中学校で、「学力向上」をメインに据えた協議会を開催しており、その中で話題になったことを、実践に移していただいたもの。

年明け3学期末、お礼と決意のこもった返事が送れたらいいね。そんな未来に向けた会話が弾んだ師走の職員室でした。



【天才を作る子育てのルール】Vol.3

◎羽生結弦選手

ある教育者が、「とても素敵な親御さん」として名前を挙げるのが、冬季五輪で2大会連続となるフィギュアスケート金メダルを獲得し

た羽生結弦選手の父。優しく謙虚で、『息子をこうやって育てた』といった話は何もされない。母親も同様に、頑張っているのはあくまで『ゆづ』(羽生の愛称)なのでというスタンス。

羽生選手の凄さは、優勝するとか誰かに勝つとかではなく、『4回転アクセルを成功させる』という、自分の限界に挑戦し続けたこと。その精神を育み、陰で支えたのが両親の考え方・関わり方だったのかも知れません。

子供の夢を応援し、挑戦を支え、背中を押し続ける、そんな親になればいいな。(*^o^*)

今学期も大変お世話になりました!

登校日、81日。1年のうちで、一番長い2学期が終わりました。無事に終業式を迎えられたことに安堵すると共に、ここにたどり着いたのは、地域、そして何より保護者の皆様の深いご理解の賜であると感じています。本当に有り難うございました。

3学期は、これまで以上に学校全体の教育力を高め、皆様方のご期待に応えられるよう精進して参りたいと思います。これまで同様のご支援、どうぞ宜しくお願いします!

よいお正月を!

今年のお正月、どんな料理で祝おうか?と頭を悩ませているご家庭もあるのでは。大変ですよ。家族皆が喜ぶ食卓にするには。

さて、日本伝統の正月料理と言えば「おせち料理」。そこには、先人達のたくさんの願いが込められているようです。

- 鯛・・・めでたい
- かずのこ・・・子孫繁栄
- 海老・・・腰が曲がるまで長生きを
- 黒豆・・・まめに働くよう
- 伊達巻き・・・知識や文化の発展

等々。おせち料理の具材に隠された人々の願い。

流石は、世界無形文化遺産に登録された「和食」。こんなすばらしい文化を要する日本に生まれながら、おせち料理を食さないのは、ちょっともったいないですよ!では、家族団欒、よいお正月をお迎え下さい!



